



真宗大谷派 東岳山  
安泉寺

愛知県愛西市三和町中ノ割173-1  
TEL: 0567(28)0001  
Mail: dai5noro@gmail.com

登録してね



2025年

3

月号

NO.168

# 泉

-IZUMI-

―目次―

表紙「請願申請の新聞記事」

百折不撓

野呂大悟

ネコ通信

野呂小蓮

みんなで防災

野呂美道

サンタクロースって  
いるんでしょうか

野呂美道

2050年問題を考える

野呂美道

それでも人生には意味がある6  
勝田茅生

掲示板・お知らせコーナー  
\*付録 ハザード便り

請願に  
若き願いを  
託す春

野呂 博子

## 防災計画求め請願書

愛西 高校、大学生ら市議会に



請願書を手渡す宮田さん(左)ら＝愛西市役所で

愛西市の高校生や大学生らでつくる「安泉寺ハザード会」が7日、地域の防災計画作りなどを求めた請願書を市議会に提出した。同会は市内にある安泉寺

の呼びかけで、東日本大震災の被災地を訪れて防災を学んだ中学生らによって2016年に結成された。地域のハザードマップを作成し、配布したこともある。

メンバーで大学1年の宮田侑奈さんらが請願書を議会に提出した。請願では、海拔ゼロメートル地帯の市内で周囲に高い建物がない地域があり、避難用の高台の設置が必要と指摘。各地域ごとの防災計画の作成と住民らや専門家を交えた話し合いの場を設けるよう求めた。

宮田さんは「自分たちの活動を市に知ってもらい、防災への危機感をもっと盛ってもらいたい。大規模な地震で液化するような場所を避難するのは難しく、高台は必要だと思う」と話した。

2/19 中日朝刊 (吉田幸雄)

安泉寺

# お寺で『癒活』

ヨガ & クリスタルボウルヒーリング in 安泉寺

講師 田所幸恵さん  
ヨガセラピスト

クリスタルボウルとは ・水晶でできたリラクゼーション効果が高い器状の楽器！（水晶は99.992%の含有量といわれ、心地よい澄んだ音色を一度に多くの方に伝えることができ、非常にリラクゼーション効果が高いことが特徴です） ・脳波をリラックスさせ、脳や心のノイズを消し良い状態へとなる。 ・血圧安定 ・循環器系、胃腸の働きや腎機能を良くする ・血液がサラサラになるなど効果が高いと言われています。

\*参加できる日程でご参加いただければ構いません。  
\*日程は会場の都合で変更することもございます。

### 日程

4月12日(土)・5月10日(土)  
6月14日(土)・7月12日(土)  
9月13日(土)・10月11日(土)  
11月8日(土)

### 時間

13:00 - 15:00 (全日程)

### 場所

安泉寺本堂  
愛知県愛西市三和町中ノ割173

GoogleMap→



今年もヨガ&クリスタルボウルヒーリングを行います。都合の良い日だけの参加でも構いませんので是非足をお運びくださいませ！



## Menu

参加費

大人 2,500円/1回  
18歳以下 1,000円/1回  
\*小学生以下の参加はお断りしています。  
\*参加費は会場でお支払いください。

申込み

申込みはコチラ→



持ち物

- ・ヨガマット (ない方はバスタオル可)
- ・動きやすい格好
- ・お茶などの水分

右のQRコードを読み取るか「CLICK HERE」をクリックしてお申込み下さい。  
\*申込み後は特に返信などは致しません。



真宗大谷派 東岳山 安泉寺  
〒496-0945愛知県愛西市三和町中ノ割173-1  
☎0567(28)0001 ✉dai5noro@gmail.com



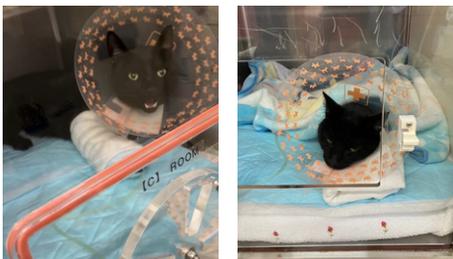
安泉寺 愛西市



一ヶ月前くらいにふーくんが死にそうになりました。最初は、少し元気がなくてただの風邪かなと思っ  
ていました。けれど、三日後くらいにはご飯を食べ  
べなくなつて尿も出なくなりました。その三日後は  
トイレで寝ていました。さすがにヤバイと思ってい  
つも行って動物病院にふーくんをつれて向かった  
らその動物病院が臨時休業中でした。なので違う  
動物病院に行きました。そこでふーくんのことを説  
明したら、早く診察室に来てくださいと言われまし  
た。そこでふーくんが尿路結石という病気だとい  
事が分かりました。尿路結石とは尿道に結石や結晶  
(石)ができて、尿が出なくなつてしまい、尿毒症を  
起こすと二日から三日くらいで死に至る可能性のあ  
る病気です。ふーくんを病院に連れて行ったときは  
三日後だったのですごく危険な状態でした。病院に  
連れて行くときはトイレでぐったりしていて本当に  
死んじゃっているんじゃないかと思いました。立つ  
ことも出来ていなかったです。そして病院で詰まっ  
ていた尿をだしてもらいました。普通なら黄色です  
が、そのときでたのは赤色で血が混じつていまし  
た。そこにつまっていた石も出ていました。注射も  
三本ぐらい打ちました。そしてその日からふーくん  
は入院となりました。

次の日に見に行ったときは入院した日よりも元氣  
になっていました。目もぱっちりあいていて、ずつ  
とにやーにやー鳴いていました。首にはエリザベス  
カラーというやつを首に巻いていました。点滴もし  
ていました。もう立つことも出来ていました。お医

者さんは本当にすごいなと思いました。そしてその  
三日後には無事退院できました。けれど、退院して  
きても、食事制限をしなければいけませんでした。  
尿路結石は、塩分の取り過ぎやストレス、水分不足  
などが原因です。安い餌は塩分が多くてなりやすい  
と教えてくれました。とくに若い猫ちゃんになりや  
すいそうです。なので退院しても病院からもらった  
SDという少し高いキャットフードを食べなければ  
いけません。でもそれはまずいらしくてふーくんは  
全然食べてくれませんでした。でも食べない方がダ  
メなのでこんどはCDという、治りは少し遅くなる  
けどSDよりもおいしいご飯を買いました。CDは  
よく食べてくれました。安い餌を食べている猫は少  
しかい餌を食べた方がいいです。それが、餌を少  
しの水でふやかして食べるのもいいそうです。  
もしもその日に病院に連れて行かなかつたらふー  
くんはこの世には居なかつたのかもしれない。み  
んなも異変を感じたらはやく病院に行ってください  
い!



入院中のふーくん

◆ハザード便りと重複するかもしれないが、私なりの意見を述べる。このたび、防災の話し合いの場を市で作ってほしいと請願した。請願に当たっては、紹介議員の署名が欲しいので、お願いした。◆A議員：請願は市に楯突くもの、もつてのほか。B議員：請願よりは陳情の方がよい。C議員：直接市長に訴えたほうが良い。D議員：署名はできないが賛成する。などと、議員によって、様々な意見を頂いた。私が不思議に思ったのは、議員間で請願事項のマニユアルが共有されているのだろうかということだ。その都度何度も書き直しを余儀なくされ翻弄された。◆そこで、私たちハザード会員は、とにかく請願として一議員の署名をもらい、市議会議長に提出することにした。◆10数年前に、私は愛西市自治基本条例の市民策定委員の一人としてその成立に関わった。様々な自治を行っている団体に取材し、毎月「みんなが変わる番」という新聞を発行し、愛西市のすべての中学校に行って、条例の「出前講座」を実施し、成立に向けて努力した。おかげで条例は成立・施行され、現在に至っている。◆自治基本条例第八条「議員は広く市民の意見を聞き、その意見を市議会の運営に生かすことに努めます。」、市議会基本条例第五条「議員は市政の課題全般について、市民の意見を的確に把握すると共に、自らの資質の向上に努め、市民の代表としてふさわしい活動を行います。」とある。◆今回、話し合いの場を持ってもらい、様々な専門家の意見も聞き、最終的に愛西市に緊急の避難場所を設置してもらいたいという

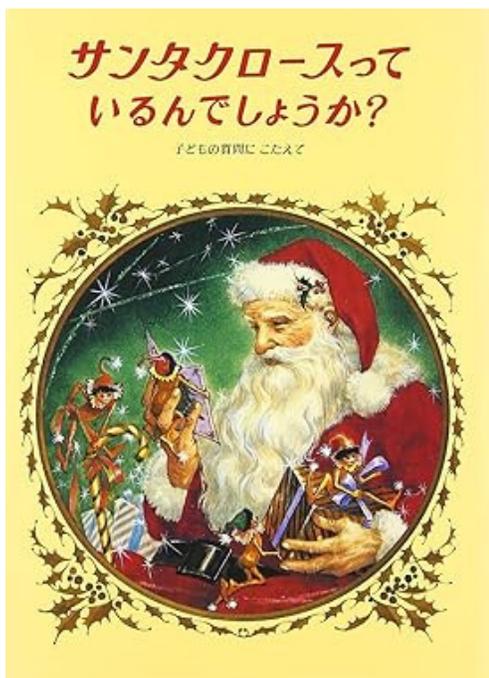
のが、私たちの最終目標だ。これは私のような大人が言い出したことではなく、当時中学生の会員が、仙台市で津波が襲った現地に作られた、避難タワーに登って痛感した意見である。そのことをずっとテーマにして活動を続けてきた。市への要望や聞き取り調査をしたけれども、納得の行くものではなかった。私たちは最善の方法を模索する中で、最終的に議会への請願活動という方法を採用した。◆自治基本条例の白眉とも言うべき項目がある。第19条「青少年および子どもは年齢に合わせてまちづくりに参加することができず。市は青少年等がまちづくりに参加する権利を保障します。」という項目だ。◆私が皆さんに言いたいのは、若者たちの発言と行動力である。他の市町では聞かない行動だ。子供の意見に真摯に耳を傾けない大人は、逆に子ども目にはどのように映るのだろうか？ 教育学者のペスタロッチの名言を思い出した。「子どもこそ大人の父」◆次頁に子供の意見が反映された愛西市の実例を紹介する。

避難タワー（仙台市）



◆愛西市のある児童館での話だ。一小学生がたまたま来た議員に訴えた。「トイレが臭い。床もボコボコ。市役所にいる大人はともきれいなトイレを使っているのに！」その言葉がグサツと胸に突き刺さった議員は早速行政を交えて実情を探り、市のすべての児童館の改善に事が進んだという。◆この話に関連して、子どもの疑問に素晴らしい答えをした、アメリカの有名な逸話を紹介したい。◆百二十年以上前のニューヨーク・サン新聞に一通の手紙が届いた。「きしやさま、あたしは八つです。あたしの友だちに『サンタクロースっていないんだ』っていている子がいます。ですからおねがいです。おしえてください。サンタクロースって、ほんとうに、いるんでしょうか？ バージニア・オハンロン」◆大変に驚いたことに、サン新聞の記者（フランシス・チャーチ）は、なんと社説でバージニアに応えたのだ！◆「バージニア、おこたえます。サンタクロースっていないんだという、あなたのお友だちはまちがっています。（中略）わたしたちのすんでいる、このかぎりなくひろい宇宙では、人間のちえは、一ぴきの虫のように、そう、それこそ、ありのように、ちいさいのです。そのひろく、またふかい世界をおしはかるには、世の中のことすべてをりかいし、すべてをすることのできるような、大きな、ふかいちえがひつようなのです。（中略）この世の中に、愛や人へのおもいやりや、まごころがあるのと同じように、サンタクロースもたしかにいるのです。（中略）ただ、信頼と想像力と詩と愛とロマン

スだけが、目にみえないかがやかしいものをみせてくれるのです。」◆ニューヨーク市民は今でもクリスマスが近づくと口癖のようにお互いに言葉を交わすそうだ。「Yes, Virginia, There is a Santa Claus.（そうだよ、バージニア。サンタクロースはいるよ。）」◆この話は「サンタクロースっているんでしょうか？」という題名で、1977年、偕成社から発行され、2020年までに124刷、80万部を超えるロングセラーとなった。◆先月号でも紹介した、小さきものへ、深い愛情を注ぐエピソードは私の胸を打つ。塚本さんの「一番弱い人に寄り添うのが親鸞さんの生き方だ。」とも繋がっている。◆ところで、議員の胸を打った女の子は、今は大学生になって、何とハザード会の中心人物の一人として活躍している。本人はそのことを忘れていたらしいが、議員は彼女と会って、このエピソードを思い出したらしい。◆どんな世の中でも、子どもたちの言葉に全身を込めて応える大人に私もなりたいたい、気持ちを引き締めた。



サンタクロースっているんでしょうか  
 作：ニューヨーク・サン新聞「社説」  
 絵：東 逸子  
 訳：中村 妙子  
 出版社：偕成社

◆二月八日、愛西市に大雪警報が出る中、私と妻は刈谷市の産業振興センターに電車で向かった。会場では河田教授が講演の最中だった。彼は食の安全や、原発反対の立場をとる学者だ。◆私たちは先月号にも登場した、能登の珠洲市高屋町の塚本真如さんと河田教授の対談を目的に出向いたのだが、雪の影響で、プログラムが変更された。河田教授の講演のあと、神戸大学の大学院特命教授で循環器系医師の石田達郎教授の講演をまず聞いた。◆印象に残っているのは、食の安全性という見地から、どのような食品が体にとって良いものかという話になった。結論的に言えることは、週刊誌にあるように、「食べてはいけない○○○」という言葉に惑わされないように、バランスよく色々な食品を取ること。油分は青身魚（アジ・サバ・イワシ・サンマなど）のDHAを含むものが特に優れている。でも、牛・豚・鶏のもOK。野菜もまんべんなく摂ることを勧める。◆いけないのは、ブームでこれが良いとマスコミで報道されると、そればかり偏って食べてしまうことだ。私たちは子供の時から、今では毒とされているアスベスト（石綿）で実験をしたり、DDTを頭からかけられたりして蚤や虱を駆除したりしたが、それが原因で、重大な病気を引き起こした人は少ない。◆もつとも、水俣病の有機水銀とか、光化学スモッグ、放射線障害などははっきり毒性があるので避けなければいけないが、でも、すべての毒性を過大視せず生活することも大切だと教授は言う。

◆パネルディスカッションでは、数人の若者が登場した。有機栽培の野菜を育てている人、荒野を開拓し、トウモロコシの栽培に邁進している女性、移住してまで食物を育てたいと頑張る若者が、次々と意見を述べた。◆塚本住職は、自分の住んでいる地域は災害で農作業や漁業が出来ないと嘆く。一日も早く彼らが働けるようにしてほしいと訴えた。2050年には能登には人がいなくなるのではと危惧する。◆私は思う。日本から第一次産業が消えてなくなることは、日本の消滅以外の何ものでもない。元来日本は農林水産業で栄えた国だ。四季に恵まれ、多種多様な産物が人々の暮らしを支えてきた。◆今、戦争が起こり、海外からの食糧輸入が途絶えると、たちまち飢饉が起きる。だからこそ喫緊の課題として食料自給率を上げないといけないと思う。多くの若者がIT企業などの快適なオフィスで働き、農林漁業は後継者がどんどん減少している現状はいかがなものか？◆今、我々にとって大切な事とは何かを気付かせてくれる、前向きな話だった。



石田 達郎氏  
神戸大学大学院保健学研究科  
教授  
専門分野  
循環器内科全般 脂質代謝  
生活習慣病 動脈硬化





# お知らせ コーナー

## 3月の予定

- 大成講 一日(土)
- 老人クラブ総会 九日(日)
- 勿忘の鐘・追悼法要 十一日(火)
- 別院募金 十二日(水)
- 写真クラブ例会 十五日(土)
- 文芸クラブ例会 二十日(木)
- ハザード会広島研修 二十七日(日)

## 今月の掲示板

どうしてこの指を親指というかわかるか  
この指だけ、どの指とも正面から向き合うことが出来るからだ

あるお寺の掲示板

◆「親」という字は、木の上に立って我が子が帰ってくるのを見守っている存在、と聞いたことがあります。

## 訃報

◆福田義弘さん 愛西市 享年八十八歳

※九州・八女市の出身です。お宅には美味しい八朔が沢山実をつけていました。数年前までは、月参りの折に、車に溢れんばかりの八朔を頂きました。最近はおもろに行きましたが、今年はどうもそれもできずじまいで、お亡くなりになりました。

◆本庄住雄さん 名古屋市長 享年七十七歳

※私が教員の頃、毎朝寄った喫茶店のマスターでした。安泉寺の報恩講団参にも来ていただき、大津のプリンスホテルの最上階のバイキングで、大ぶりのピッチャーでビールを頂いたことを覚えています。

## いずみのほitori (老僧)

◎二月八日は土曜日で、愛西市にも雪が降り積もりました。10cm以上はあったと思います。孫の小蓮はお休みなので大喜び、雪だるまとミニかまくらを作りました。かまくらの中にクロナコを入れて、写真を撮っていました。ネコは寒さが嫌いで、少し迷惑そうな顔をしていましたが、小蓮の要求に応えて、モデルになってくれました。



◆三月になると、年度末でもあり、行事が目白押しです。老人クラブの総会の準備、環境保全会のため、中学の同窓会の会報の発行など、多忙な毎日を送っています。この年になっても、何かのお役に立って、やることがあるというのは幸せなことです。とても楽しく仕事をこなしています。